

## 最新工作機械を自由に使える環境

——現在の仕事について教えてください。

村田：NCマシンのデータ作成から、現場のオペレーターまで一貫して担当しています。会社には5軸加工機、高性能放電加工機、複合旋盤など、最新の工作機械が揃っており、それらすべてを扱っています。

——村田さんは、どのような製品を作っているのですか。

村田：半導体関連などの先端産業をメインに、あらゆる業種の加工部品を作っています。最近では、真空ボ



ンプの空気を集めるために使用される羽根形状の部品を担当しました。そのケースでは、旋盤と5軸加工機を使って製作しました。

——村田さんの工場での一日を教えてください。

村田：8時半に仕事が始まり、前日に工作機械に流した製品の加工が予

定通り終わっているかを確認します。昼までは材料をセットしたり、加工を始めるための準備をしたりしています。午後の時間は、データ作成、刃物の仕上げ、同僚のサポートなどに使っています。区切りがよいところで、データを設定して製品を流します。普段は8〜9時に終了しますが、遅いときは夜10時まで仕事をすることもあります。

## 日本の製造業を支える誇り

——キャムブレインの特徴は何でしょうか。

村田：仕事がセクションで分けられておらず、一つの製品を最初から

最後まで自分で担当できることでしよう。そのため、「自分が作った」という達成感を得られます。先日、新幹線の部品を作ったのですが、それが使用されている部分を見せてもらったときは本当に嬉しくなりました(笑)。

——仕事で面白い点は何でしょうか。

村田：当社は最新の工作機械を導入しているのです、その一号機、二号機に触れることができるのが楽しいですね。時代の最先端に触れている感じがします。

——今後の目標を教えてください。

村田：5軸加工機で、NCデータから

製造までを一貫してできるようになることです。今のところ、先輩にサポートしてもらっていますので、その点を克服することが当面の目標ですね。1年後には一人で操作できるように努力しているところです。いくらでも学ばべきことはたくさんありますから、これらが本当に楽しみです。

——読者にメッセージをお願いします。

村田：中小企業がしっかりとモノを作っているのです。日本の製造業は強いのだと思います。そして中小製造業では、自分がゼロからモノを作っている実感を得られます。その喜びを感じてほしいですね。

## 製造

# ゼロから作る喜びは何にも代え難い



社会人9年目

29歳

キャムブレイン 製造部

## 村田 繁哉

むらたしげお

### PROFILE

1978年、神奈川県生まれ。小さい頃からモノを作るのが好きで工業高校機械科に入学。自動車工学の専門学校を卒業後、機械メーカーに入社して1年間、キャムブレインの設計を担当。2003年、金型加工会社でマンニングマシンのオペレーターとして勤務。2005年12月、株式会社キャムブレインに入社し、旋盤から5軸加工機までを担当している。

